



- ジェンダーギャップ指数過去最低 125 位
G 7、国会一見えない性差別解消への「政治的意思」 2
広島サミット、G 7ジェンダー平等担当大臣会合、翌日のW 7と市民の対話集会、その数日前に公表されたジェンダーギャップ指数。日本は、性差別問題への取り組みの後進国であることを露呈しました。この家父長的政治に対峙していくには？船橋邦子代表の報告です。
- 「政治は変わる！地域主権とコモンをめざして」から考える 4
国政への信頼が完全に地に落ちるなか、6月27日、希望の明るい兆しが見える上記集会がローカルイニシアティブネットワークの主催で開催されました。地域主権とファシズム、希望と危機の分かれ道の選択を間違えてはならない、石田久仁子さんからのメッセージです。
- 「マイナンバー制度」考 5
マイナンバーカードが引き起こすニュースが毎日続いています。2015年当時岡山県津山市議だった黒見節子さんが議会の質疑を振り返りつつ、問題は「マイナンバーカード」ではなく「マイナンバー制度」であると訴えています。
- ジャニーズ性加害問題とメディアについて 6
ジャニーズ喜多川氏による性暴力に対して、加害者の死によって初めて被害者としての長年の苦しみを訴えた当事者。実態を知りつつも黙殺、放置してきたメディアとジャニーズ事務所の癒着の構造こそ最大の犯罪なのではという、小林富久子さんからの鋭い問題提起です。
- 改定入管法の成立と今後の課題 7
2年前に廃案になった最悪の人権侵害の法律が、多くの反対の声を無視して成立しました。移住連で活動する高谷幸さんに問題点と今後の課題を指摘いただきました。
- 国際女性の地位協会シンポジウム 「国連とジェンダー2023」 8
6月24日、国連の女性関連の3委員会に関する上記のシンポジウムが開催されました。国際的なジェンダーの問題や今後の動きについて国際女性の地位協会の会員でもある加藤登紀子さんの報告です。
- 親の介護が、始まりました（第3回）小規模多機能とは 9
小規模多機能型委託介護が始まった母親、デイサービスとの違い、介護費用や小多機でのアレコレ。西山千恵子さん第3回目のレポートです。
- 学習会、総会、世話人会報告など 10